

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況の公表及び効果検証

(単位:円)

No.	交付対象事業の名称	事業の概要	総事業費	うち新型コロナウイルス感染症対応 地方創生交付金	効果検証
1	感染拡大防止のための新型コロナウイルス対策休業助成金支給事業	ゴールデンウィーク期間中、観光関連事業者が自主的に休業した事業主の方に助成金を支給。	8,500,000	8,500,000	当該事業の実施により、事業者の出費の一部を軽減することができ、事業者支援につながった。 対象事業所 251事業所
2	県・市町村連携新型コロナウイルス拡大防止協力企業等特別支援事業	長野県と市町村が連携して実施する、休業要請に応じた事業所に対する協力金等給付事業への市町村協力金 1事業所当たり県20万円、市町村10万円の計30万円を給付	24,700,000	24,700,000	感染拡大防止のため休業要請に協力した事業者の収入減少の一部を長野県と協力して補てんすることができ、休業期間における事業者を支援できた。
3	地域コミュニティ活力創出支援金給付事業	活動の自粛により低下している地域の活力を創出するために、地域コミュニティ(区・組)に属する世帯に対し支援金10,000円を給付。	9,661,117	9,661,000	コロナ禍におけるコミュニティの地域活力創出のため、村のコミュニティを形成する各区等に区費を収めている世帯に、1世帯あたり10,000円を支援したことにより、各家庭の負担を軽減することができた。支援世帯:951世帯
4	公共交通バス応援事業	当村の飯山駅直通バスは、外国人利用者が年間利用客の約4割を占めているが、新型コロナの影響により外国人が入国停止となり外国人利用客はほぼ0となってしまった。感染拡大防止対策を施して運行を継続しているが、この状態では事業継続が困難になることから、運行事業者に対して、支援金を支給し事業の継続を図る。	15,000,000	15,000,000	インバウンド利用者が大きなウェイトを占めていた公共交通バス事業について、入国規制により外国人利用者がほぼ0となったことで、経営の継続が危ぶまれたが、外国人利用者の利用金額に相当する支援金を支給したことで事業を継続することができた。
5	金融保証補給金負担事業	感染症拡大の影響による資金需要に対応するため、長野県制度資金を利用した事業者の金融保証補給金を負担することで、事業継続を支援。	7,429,289	5,986,000	感染症拡大の影響による資金需要に対応するため、当該事業の実施により事業継続を支援できた。 対象事業所数:9事業所
6	経営安定対策事業	感染症拡大の影響による資金需要に対応するため、野沢温泉村制度資金を利用した事業者の金融保証補給金を負担することで、事業継続を支援。	244,844	244,000	感染症拡大の影響による資金需要に対応するため、当該事業の実施により事業継続を支援できた。 対象事業所数:4事業所
7	野沢温泉湯ったりキャンペーン	全国のお客様を対象に、観光協会及び旅館組合に加盟の宿、店舗等で利用できる割引クーポン券を提供することで観光客を呼び込み新型コロナ後の地域経済の再生につなげる。 10,000円分のクーポン券を5,000円で販売	88,794,250	88,793,000	当該事業の実施により、コロナ禍で観光客の入込が減少していた村内に活気が戻った。また、宿泊施設では長野県が提唱するコロナ対策を施し、観光客にも安心して訪れていただくことができた。 販売実績:16,780冊
8	観光誘客交通費補助事業	村に宿泊されたお客様の交通費を補助することで、観光客を呼び込み新型コロナ後の地域経済の再生につなげる。 自家用車 最大5,000円、公共交通 1,000円	21,214,750	21,214,000	当該事業の実施により、前述の事業に更に付加価値が付き、多くのお客様が来村されたことで、地域経済を潤すことができた。利用実績:自家用車4,629台、公共交通1,002件
9	野沢温泉村消費活性化事業	感染症拡大の影響によってお客様が減少した、村商工業の消費活性化を図るため、プレミアム付商品券を発行し、地域内における経済活動の活性化を図る。12,000円分を10,000円で販売	8,000,000	4,000,000	プレミアム商品券の発行により、村内の商工事業者にも好循環が生まれ、コロナ禍における事業者の売上減少に対して支援することができた。販売実績:4,000冊
10	朝市出店者助成事業	感染症拡大の影響による観光客の減少で、朝市の出店を取り止める出店者がいることから、道路使用料等を助成し出店数を確保することで、朝市の賑わいを取り戻し観光客を呼び込むとともに、地域経済の活性化を図る。	468,350	468,000	朝市出店者が負担する道路使用料を補助したことで、コロナ禍においても朝市出店店舗数を一定程度確保でき、朝一の賑わいにつながった。また、バイオマスレジ袋の購入費も補助したことで、来店客に対してエコ活動をPRできたことも集客につながった。 実績:道路使用料補助 58軒、バイオマスレジ袋 6,000枚
11	電動アシスト付自転車購入事業	「Withコロナ」時代に対応した”密を避けるアクティビティ”として自転車、サイクリングは地方誘客のツールとして期待できることから、レンタルサイクル用の電動アシスト付自転車(E-BIKE)を購入し、感染症拡大後激減している観光客を呼び込み、地域経済の再生を図る。	1,980,000	1,980,000	コロナ禍における誘客対策の一環として、自然の中で密を避けられるアクティビティとしてe-バイクを購入し、レンタルサイクルやサイクルツアーを企画し誘客につなげた。 e-バイク購入 6台、レンタル実績 52台、ツアー参加者 38人
12	避難所用備蓄品購入事業	避難所での感染症対策や衛生環境を確保し、「新しい生活様式」での避難所生活に対応するための備蓄品を整備する。	3,714,942	3,714,000	避難所における新型コロナウイルス感染症対策を目的に、パーティションや簡易トイレなど必要となる備品が確保でき、有事に備えることができた。 ワンタッチパーティション 86張、段ボールベット 200台、簡易トイレ 4式、・加湿器 10台、アルコール消毒液 8本
13	公立学校情報機器整備費補助金(単独分)	感染症が拡大時に、小中学校の臨時休校時でも在宅で学習が進められるよう、児童生徒に1人1台のタブレット端末を整備(関連ソフト及びセットアップ費用含む)し「新しい生活様式」に対応した学習環境を整備する。	13,188,000	13,188,000	国が進める、小中学校における1人1台パソコンの導入に係る補助対象外分について当該交付金を活用し整備した。これによって、新型コロナウイルス感染に伴う休校の際など自宅でオンライン授業を受けることが可能になるなど、教育のデジタル化に寄与することができた。
14	中学校電子黒板設置事業	感染症拡大に伴う臨時休校による学習の遅れを解消するため、教員の板書時間の短縮と、視覚的な理解度を上げ効率的な授業ができるよう、プロジェクター式の電子黒板を設置する。	3,564,000	3,564,000	新型コロナウイルス感染拡大に伴う休校が発生し授業日数が制限されるなか、電子黒板の整備により教員の板書時間の短縮や、生徒の理解度の向上などが図られた。整備台数:3台(各学年1台)
15	中学校修学旅行キャンセルに伴う費用負担	新型コロナウイルス感染症の影響によりキャンセルとなった修学旅行のキャンセル料を補助し、保護者等の経済的負担の軽減を図る。	158,844	158,000	新型コロナウイルス感染拡大により中止となった修学旅行のキャンセル料を補助し、保護者等の経済的負担を軽減することができた。中学校生徒25人分
16	新型コロナウイルス感染の疑いのある患者輸送車両購入補助事業	村内で新型コロナ感染が疑われる事案が発生した際に、医療機関等へ自力で行くことのできない患者を輸送するための車両を整備する事業を支援する。	1,300,000	1,200,000	観光地である当村では、冬期における村内事業所の従業員や外国人旅行者など、コロナ感染が判明した際に自力で医療機関へ行くことができない患者のため、コロナ対策を施した患者輸送用車両1台を整備し、患者輸送に有効に活用した。搬送実績:9人

(単位:円)

No.	交付対象事業の名称	事業の概要	総事業費	うち新型コロナウイルス感染症対応 地方創生交付金	効果検証
17	野沢温泉 免疫力アップキャンペーン	1/8 2回目の緊急事態宣言が発令され、観光客の入込が激減しており、冬季の観光を基幹産業とする当村では地域経済に大きな打撃を受けている。このため、秋のキャンペーンの第2弾として、全国のお客様を対象に、観光協会及び旅館組合に加盟の宿、店舗等で利用できる割引クーポン券を提供することで観光客を呼び込み、地域経済継続のための支援を行う。10,000円分のクーポン券を7,000円で販売	13,000,000	13,000,000	湯ったりキャンペーンの第2弾として実施した当該事業は、コロナ禍が長期化し観光客の入込が減少していた当村にとっては有効な事業となった。受入宿泊施設も、引き続き長野県が提唱するコロナ対策を施し、観光客にも安心して訪れていただくことができた。販売実績:4,000冊
18	学校保健特別対策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学校保健等に係る支援事業) 感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保障をするため、感染症対策用品を整備	2,000,952	1,000,000	学校生活における感染予防対策として、マスク等の感染予防対策衛生用品を整備し、こども達の安心・安全を確保することができた。 購入品目:消毒液、加湿器1台、マスク、ペーパータオル、体温計、ゴミ箱、パーテーション
19	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策等の学校教育支援活動継続支援事業) 感染症対策等を徹底しながら児童生徒の学習保障をするため、感染症対策用品を整備	1,603,957	800,000	学校生活における感染予防対策として、マスク等の感染予防対策衛生用品を整備し、こども達の安心・安全を確保することができた。 購入品目:CO2チェッカー4台、サージカルカメラ1台、マスク、消毒液、ニトリル手袋、加湿器7台、パーテーション10台
計			224,523,295	217,170,000	